

町では、平成26年に「健康寿命の延伸」と「医療費の適正化」を目指して、第2期保健事業実施計画(データヘルス計画)を策定しました。詳しくはホームページをご覧ください。



▲詳しくはコチラ



入院による1件当たりの費用額をみると、平成28年度の心疾患、脳血管疾患、腎疾患の費用額は、平成25年に比べて高くなっています。特に腎疾患や心疾患の費用額は、県内でもかなり高い順位となっています。

データを分析してわかった西原町の健康課題

① 特定健診の受診率が低く、体の状態を把握できていない人が多い。

平成28年度の西原町の特定健診の受診率は、平成25年度に比べて約4%上昇していますが、目標受診率の60%にはまだ届いていません。

◆ 特定健診の状況 ◆

	H25	H28	類似自治体
受診率	38.2%	42.1%	39.6%

受診者の状況を見ると、65歳以上の方の受診率54.7%に対し、40～64歳の働き盛りの年代では受診率31.6%と低くなっています。さらに40～64歳では特定健診も通院もしておらず、自身の健康状態を把握できていない人が多いです。

◆ 受診者の状況 ◆

	40～64歳	65歳以上
受診率	31.6%	54.7%

② 生活習慣病の発見が遅れ、初期段階で治療につながらず、重症化し入院医療費が増加している。

平成28年度の西原町の医療費をみると、全体で29億7,962万円になっており、そのうち入院が14億8,320万円と平成25年度より高くなっています。このことから、入院費の伸びが総医療費をあげていると考えられます。

◆ 西原町の医療費の変化 ◆

	全体	入院	入院外
H25年度	29億2,121万円	13億7,302万円	15億4,819万円
H28年度	29億7,962万円 UP!	14億8,320万円 UP!	14億9,641万円

心疾患、脳血管疾患、腎疾患の入院の1件当たりの費用額をみると

◆ 入院の1件当たりの費用額 ◆ *()内は県内順位。

	心疾患	脳血管疾患	腎疾患
H25年度	86万円(4位)	63万円(22位)	84万円(12位)
H28年度	93万円(4位) UP!	72万円(10位) UP!	109万円(2位) UP!

西原町民の医療のかかり方として、症状が出て重症化した後に初めて病院を受診する傾向にあります。

③ 背景として高血圧症をもっている人が多く、その原因はメタボリックシンドロームから来ている!

◆ 有病状況 ◆

	西原町	県	類似自治体
高血圧症	46.7%	46.9%	52.3%
脂質異常症	26.2%	25.5%	27.8%
糖尿病	19.3%	18.2%	22.6%

国保に加入している方の有病者状況をみると、約2人に1人が高血圧症をもっています。

健診を受診した人の
有所見者の割合をみると…

● 特定健診の検査項目別で基準値以上の方の割合(40～74歳以下)(平成28年度特定健診結果より)

特定健診項目	男性		女性	
	1位	腹囲	60.8%	LDLコレステロール*3
2位	HbA1c*1	55.9%	HbA1c	57.5%
3位	収縮期血圧*2	46.4%	収縮期血圧	41.9%

※1:HbA1c(ヘモグロビンエーワンシー)…1～2か月前からの血糖値の状態。高いと普段の血糖値が高いことを表します。
※2:収縮期血圧…一般的に言われる「上の」血圧。心臓から血液が全身に送り出される時の圧力
※3:LDLコレステロール…「悪玉コレステロール」。ホルモンなどの材料となるが、多いと動脈硬化の原因となります。

男性では「腹囲」「HbA1c」、女性では「LDLコレステロール」、「HbA1c」が基準値以上の人の割合が50%を超えています。

生活習慣病の発症には、内臓脂肪の蓄積が関与しており、肥満に加え、血糖や血圧、脂質が高い状態が重複した場合には、狭心症や心筋梗塞、脳梗塞の発症や人工透析になる危険性が高くなります。

いつまでも
健康で生き生きと
暮らすために

定期的に健診受診し、状態に応じた保健指導を受けることが、生活習慣病の早期発見や治療による重症化予防につながります。

効果的な保健事業を実施します

健診結果の詳しい説明

20代30代健診や特定健診受診後、健診結果について、地区担当の保健師や栄養士がわかりやすく説明し、皆さんの生活習慣に応じた保健指導を実施します。またメタボ該当者や予備群の方に対しては、継続して支援します。

糖尿病重症化を防ぐ支援

糖尿病の重症化で人工透析への移行の危険性が高い方などに対して、保健指導を実施し、医療機関と連携を取りながら、継続的に支援します。

二次健診の案内

健診結果で、糖尿病や動脈硬化の危険性が高い方に、二次健診(頸部エコー検査等)を案内し、結果の分析や生活習慣の見直しについて相談やアドバイスを実施します。

お問い合わせ 福祉部 健康支援課 保健予防係 ☎945-4791